日本工学院八王子専門学校 2020年度 柔道整復科 病理学3(概論) 対象 2 年次 開講期 後期 区分 種別 時間数 30 単位 2 必 講義 実務 岡本 純佳 医師 担当教員 職種 有 経験 授業概要 炎症や腫瘍等の基礎知識を学びます。 到達目標 病理学を学ぶことで日々進歩している医学・医療に対応できるように疾病の原因、経過、本態、他の疾病 との鑑別、治療効果などについて理解することが必要である。医療現場における施術の土台を形成するこ とを目標にしている。 授業方法

教科書を中心とする。病理学を学ぶ目的の一つとして、生体に起こる色々な病変や疾患が、どんな原因で起こり(病因)、どんな変化を生じ(病変または疾患)、どのように推移し(経過)、最後にどうなるのか(転帰)などの、いわゆる病変や疾患の本質をよく理解することが大切である。

成績評価方法

試験と課題を総合的に評価する。

履修上の注意

国民の健康に寄与する医療人の育成であることを重視する。全授業の出席を原則とする。正当な理由なき 欠席・遅刻・早退は認めない。また、授業中の態度(私語・飲食・居眠り)には厳しく対応する。常に医 療現場にて患者に適切な応対ができるマナーを身につけるような心掛けを求める。なお、授業時数の4分 の1以上欠席した者は定期試験を受験することができない。

教科書教材

教科書 (病理学 -社団法人全国柔道整復学校協会 監修-) に準拠する。

回数	授業計画
第1回	炎症①(発赤・発熱・腫脹・疼痛・機能障害)
第2回	炎症②(感染症・物理的傷害・化学的傷害)
第3回	炎症③(循環障害・滲出・組織増生)

2020年度 日本工学院八王子専門学校		
柔道整復科		
病理学3(概論)		
第4回	炎症④(経過・形態各分類)	
第5回	免疫異常、アレルギー①(抗原・抗体・液性免疫・細胞性免疫・補体系・サイト カイン)	
第6回	免疫異常、アレルギー②(先天性免疫不全・後天性免疫不全)	
第7回	免疫異常、アレルギー③(全身性エリテマトーデス・関節リウマチ・強皮症な ど)	
第8回	7週までの振り返りと確認演習	
第9回	免疫異常 アレルギー④(アレルギーの5型)	
第10回	腫瘍①(定義・肉眼的形態・腫瘍細胞・腫瘍の組織構造)	
第11回	腫瘍②(腫瘍の発育諸段階・生体への影響)	
第12回	腫瘍③(発癌の原因・癌の診断と治療)	
第13回	腫瘍④(分類・悪性腫瘍・主要な癌)	
第14回	13週までの振り返りと確認演習	
第15回	まとめ	